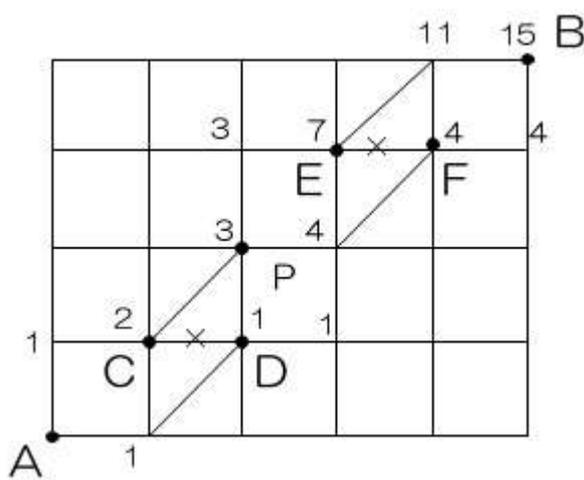
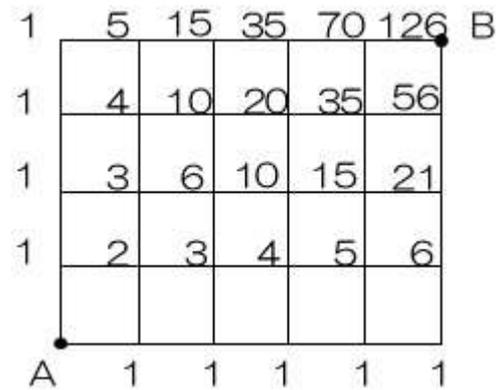


算数オンライン塾 4月11日の問題解説

(1) 右図のように、各交点で下からと左からの数字を足していきます。

A から B までの行き方は 126 通りです。

(答え) 126 通り



(2) 斜めの道があるので、これが必ずたてよこ2本の道よりも短くなります。斜めの道を便宜上【0.6】の距離、正方形の1辺を【1】と考えると、途中AからPまでは【2.6】で、PからBまでは【3.6】で、DからBまでは【4.6】で行く道を考えることになります。すると左の図のようになるので、合計 15 通りです。

(答え) 15 通り